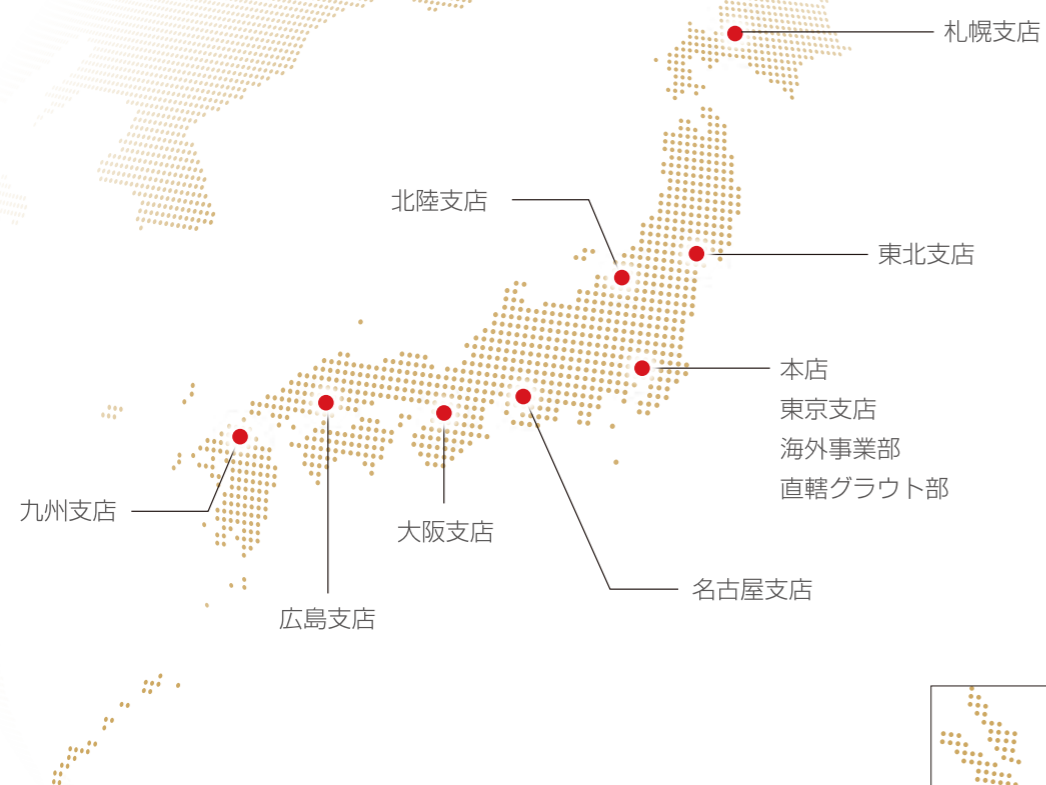


「守る」技術で、つながる、未来へ。



ジャカルタ駐在員事務所
(インドネシア共和国)

日特建設株式会社

技術本部

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-10-6
Daiwa東日本橋ビル5F

TEL:03-5645-5115

FAX:03-5645-5113

E-mail : mag@nittoc.co.jp



URL <https://www.nittoc.co.jp>

お問い合わせはこちらへ

2018.9

Bite off工法の取扱注意事項

● Bite off工法の施工に際しては、必ずBite off工法技術資料等をご確認ください。● 使用材料および資機材清掃等で発生した水の廃棄については、必ず関係法規に従ってください。● ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データに基づくものです。● 商品改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合があります。



国内初の既設アンカー鋼線切断除去工法

Bite off 工法

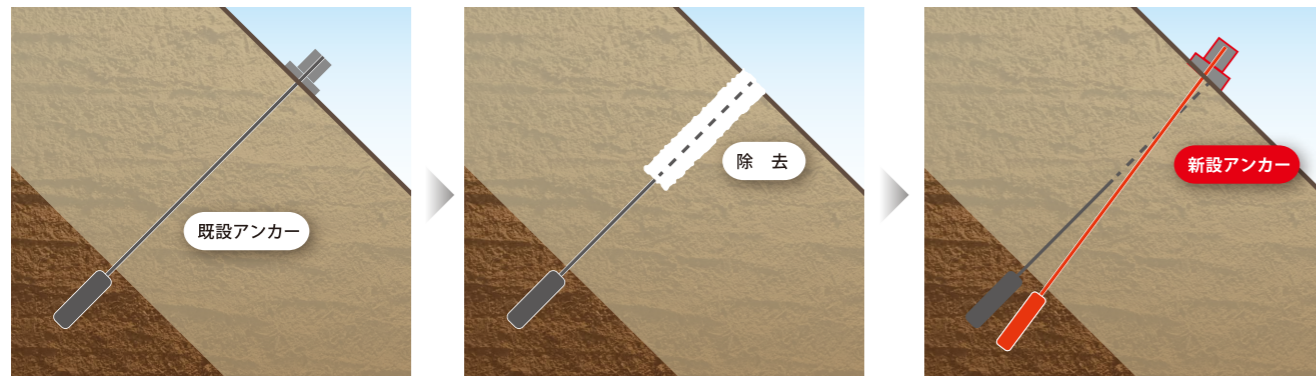
バイトオフ





Bite off 工法とは

独自に開発した特殊なビットを使用し、既設アンカーを切断・除去する工法です。同じ場所に、新しいアンカーの設置が可能になります。



特徴

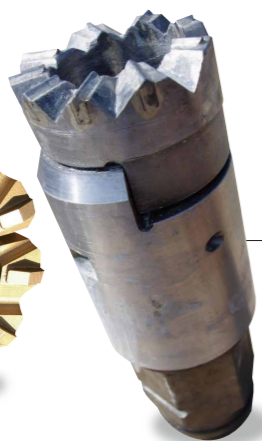
- 国内初のアンカー切断専用システム。
- 専用の切断ツールと汎用の削孔機でアンカーの鋼線を切断。
- 既設アンカーを除去して、新しいアンカーを設置可能です。その際、既存の受圧構造物を利用することもできます。

被せ掘りおよび鋼線切断用に、それぞれ専用のビットを開発。

CD Type ビット
(被せ掘り用)



SH Type ビット
(鋼線切断用)



切断したアンカー

鋼線とシースを
別々の工程で切断。

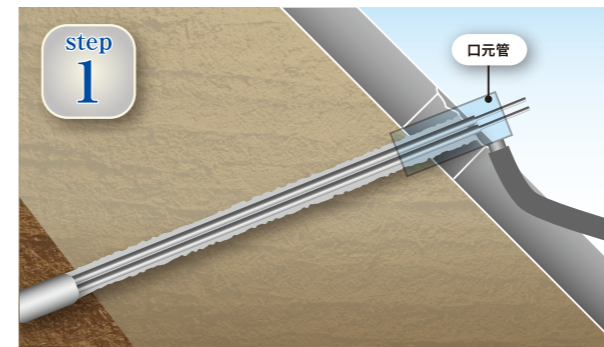


適用範囲

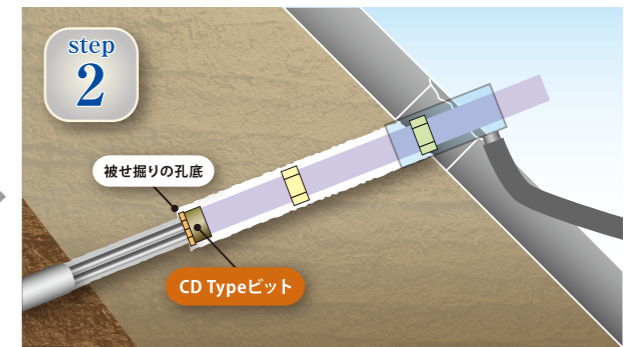
- ビットの内径 (φ60mm) に収まるサイズのアンカー (φ12.7mm×4本、φ15.2mm×3本まで) に適用可能。
- 切断可能範囲：10m程度まで。

※上記以外については、別途お問合せください。

作業手順

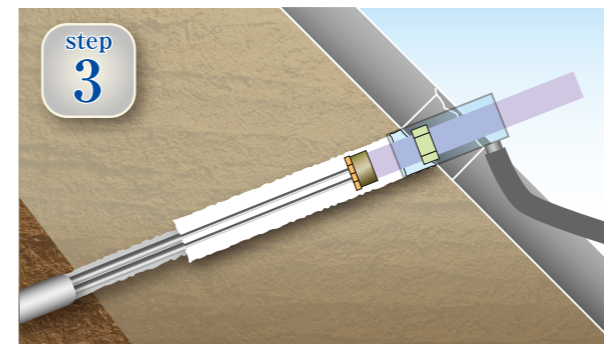


既存アンカーヘッド除去、口元管設置

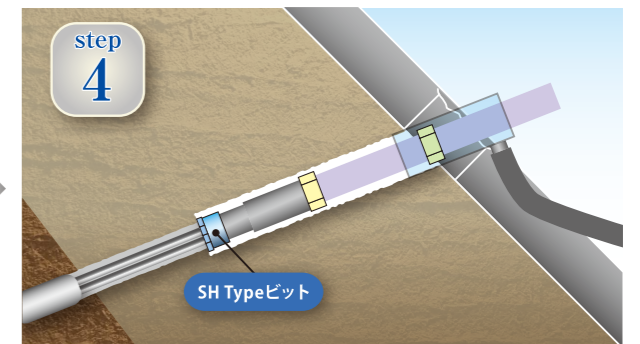


被せ掘り (CD Typeビット)

アンカー体に付随するシースや注入パイプ等を除去します。

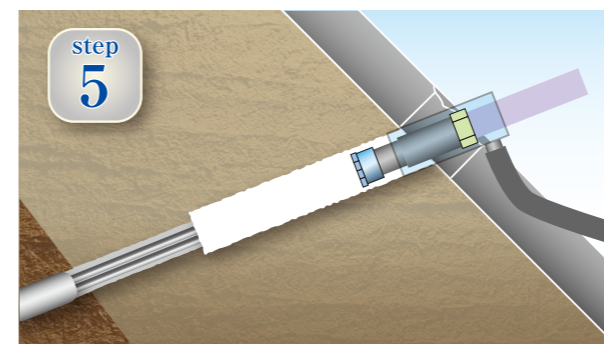


抜管、ビット交換



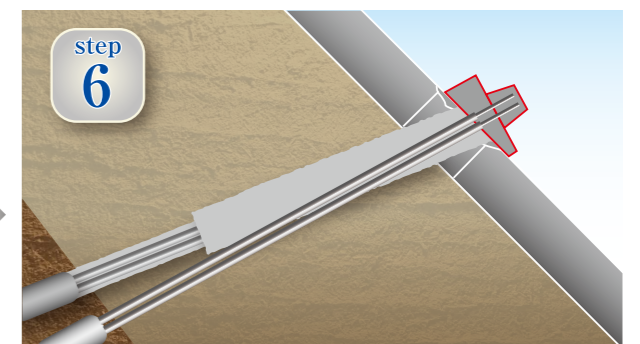
鋼線切断 (SH Typeビット)

鋼線切断ビットを被せ掘りした孔底まで挿入し、逆回転させることでビット内の刃が閉まり、鋼線を切断します。



鋼線回収

切断した鋼線を、抜管と同時に回収します。



アンカー新設